

活 動 記 録 簿

議員名 岡 やよい

年 月 日	令和 8 年 3 月 25 日			
表 題	市政報告書 いきまち通信 VOL. 6			
相 手 方	市民			
配布部数等	15,000 部印刷			
目的、内容、 結 果 等	<p>市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見や要望を 傾聴する。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 7 年度の主要事業や国への要望活動など ・説明会や日々の活動報告他 			
活動に要した 経 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	制作・印刷	56,100 円	内訳：	
	配布料	60,500 円	内訳：	
	郵送料	円	内訳：	
		円	内訳：	
	円	内訳：		
合 計	116,600 円	使途項目 ()		
備 考				

阪南市議会議員

岡やよい

全世代が安心して暮らせるまちへ

ごあいさつ

2025年9月の市議会議員選挙に
おきり、3期目の議席を
にを賜り、このことにより、
かより感謝申し上げます。1年
この1年は短期間で3度の
選挙という厳しい挑戦の連続
で、下り坂が続いた地域も、
に家族の存在が、私の原動力
こ動かし、声を聞き、現場で
来いのために全力で取り組ん
でまいります。

2026 VOL.6



Vol.01 12月議会一般質問より

「地域経済が回るまちづくり」には市・事業者・市民・教育・観光そして一次産業が一体となり、ひとつの循環を作り出す必要があると考え一般質問を行いました。



動画でチェック

声市政に届けます。

「地元で働く」「地元を好きになる」循環を目指し、これからも地域の声を市政に届けます。

■まとめ

阪南市に住む人が「地元で働く」「地元で働く」「地元を好きになる」循環を目指し、これからも地域の声を市政に届けます。

市答弁

- ①「はなポ」導入の目的
地域ポイント「はなポ」の定着策と、利用サポート強化を質問。
- ②地域の魅力発信・人材育成
個人店の情報発信力を高める仕組みと、担い手育成を提案。
- ③養殖力キの大量へい死
力キ大量へい死の被害把握と、国・府と連携した支援を求めました。
- ④ふるさと納税と地場産業
返礼品の拡充と、新たな地場産品・体験型返礼品の開発を提案。
- ⑤自然資源×観光×未来
阪南市の海や山など、豊かな自然資源は大きな強みです。環境省モデル事業に選定された評価も追い風に、自然を活かした新たな観光事業を展開できないか質問しました。

Vol.02 阪南市「はたちの集い」ご成人おめでとうございます

阪南市「はたちの集い」に来賓として出席。参加された皆さまは、中学生の頃にパンデミックを経験し、さまざまな制限の中でも工夫を重ねながら日々を乗り越えてこられました。その時間があったからこそ、今の皆さまの優しさや人のつながりを大切に思う気持ちにつながっているのだと感じます。

答辞では、これまでの歩みへの感謝と、未来へ向かう決意が真つすぐに語られ、私も胸が熱くなりました。皆さんのこれからが希望に満ちたものとなりますよう心より応援しています。



新成人433名おめでとうございます!

養殖力キの大量へい死、
国・府へ迅速に報告



養殖力キの大量へい死被害が大阪湾・泉州地域でも深刻化する中、阪南市の被害状況が国に認識されていなかったところ、漁業関係者から相談を受け下荘漁港、西鳥取漁港の現地状況を谷川とむ前衆議院議員に確認いただき、大阪府・国へ迅速に報告・要望。その結果、令和七年十二月十五日に根本農林水産副大臣をはじめ、水産庁・大阪府による現地視察が実現。副大臣自ら船に乗り養殖現場を視察し、漁業関係者と意見交換が行われました。

現場の声を国・府・自治体につなぎ、原因究明と実効性ある支援を求めています。

女子高校生からのインタビュー
『女性議員の不足』について



阪南市在住の大阪府立岸和田高校の生徒さんからインタビューの依頼を受けました。当該生徒は、大阪府内在住の選抜された五十名の高校生を対象に、世界で活躍できるトップレベルのグローバル人材育成を目的として実施されている大阪府発のプログラム「大阪グローバル塾」に所属し、「大阪府内の市議会における女性議員の不足」をテーマに調査・レポート作成に取り組まれています。その一環として、実際に自分の住む地域の女性議員の声も傾聴したいとの思いからお声かけいただき、出馬のきっかけや議員活動の経験等をお話ししました。

阪南市にこのような意欲ある高校生が在在していることを大変心強く感じるとともに、若い世代の政治参画に向けた取組の重要性を改めて認識する機会となりました。



公共施設を活用した
交流の場づくりとにぎわい創出
阪南市立文化センター・サラダホールにて

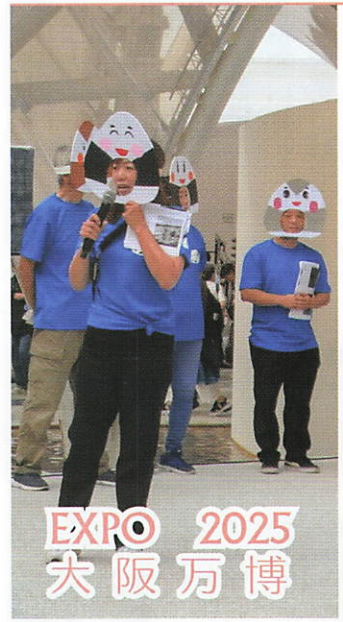


「ヴィレマルシェ」は、ハンドメイド雑貨やフード、ワークショップ、キッチンカーなど多彩な内容で賑わいました。

「ハロウィンマルシェ」は、泉南・泉佐野・貝塚・岸和田・和泉・堺市など広域からも約千人の親子が参加し、「定期開催してほしい」との声も多く寄せられました。

ヴィレマルシェさんと出会い、地域を想う強い熱意に触れ「ぜひ応援したい」と感じたことが、今回の取り組みの実現につながりました。

お店同士の新しいつながりや工夫も生まれ、地域に素敵な循環が生まれたことを大変嬉しく思います。今後も公共施設の活用とともに、地域の挑戦を引き続き応援してまいります。



すぐに解決できることもあれば、時間をかけて制度として整えていく必要がある課題もあります。皆さまの声を受け止め、動き続けることを大切にしています。

岡やよい 後援会事務所

◎ 阪南市箱作1178-32
☎ 080-6947-6784
✉ ikiikimachi07@gmail.com

ホームページ インスタグラム フェイスブック